

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用目的及び利用方法	研究の名称 胃癌に対する内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)の有用性および予後関連因子の検討
	研究の対象 2006年4月から2026年3月まで、当院でESDを施行した胃癌の患者さんが対象となります。
	研究の目的 当院において胃癌に対してESDを施行した患者さんにつきまして、診療録に記載された該当情報を収集し、治療前背景および、治療経過、治療効果および有害事象、予後について解析します。これらの検証を行い、ESD施行前、施行時および施行後の状態を集計し後ろ向きに解析します。本臨床研究は胃癌に対するESDの効果および安全性の向上に一助となることを目的として行います。
	研究の期間 研究機関の長による実施承認日から2026年3月
	他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
利用し、又は提供する試料・情報の項目	研究に使用する試料・情報 情報：電子カルテ上の診療情報から胃癌に対してESDを施行した患者さんの性別、年齢、治療時背景、ESDの治療経過、治療後の経過、内視鏡所見や病理診断、その他の画像所見。
利用する者の範囲	機関名および責任者名 【研究代表者】 浜松医科大学医学部附属病院 光学医療診療部 講師 大澤 恵

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>研究責任者 浜松医科大学医学部附属病院 光学医療診療部 講師 大澤恵</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）</p>	<p>あなたの診療情報を研究に使用することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 光学医療診療部 担当者： 大澤 恵 TEL： 053-453-2261 E-mail： sososawa@hama-med.ac.jp</p>